

平成27年5月 No.132

くんねつぶ 社協だより

〔発行〕 社会福祉法人 訓子府町社会福祉協議会
〔住所〕 訓子府町東町398番地
訓子府町総合福祉センター「うらら」内
TEL 47-3536/FAX 47-5556

第38回 老人芸能大会

町老連主催による、「老人芸能大会」が3月27日に町公民館で開催されました。
町内20単位老人クラブから38組が参加され、総勢354名の会員が合唱や踊り
など日頃の稽古の成果を発表し、盛んに拍手や声援が送られ盛会のうちに幕を閉
じました。



※この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成金で発行しています。

平成27年度訓子府町社会福祉協議会 事業計画・収支予算

事業計画

【社会福祉事業】

＝事業方針＝

本会は、社会福祉を向上させるべく機関として、地域における福祉活動を推進し、支え合いの仕組みづくりと、その運営に対する支援を行い、様々な住民のニーズを把握し対応するとともに、「ともに支え合う安心・安全・福祉のまちづくり」を目標に、町内会や実践会をはじめ、ボランティア、各関係機関・団体等の協力を得ながら、各種事業の推進に努めてまいります。

＝事業項目＝

○広報事業の実施

- ・「社協だより」の発行・充実
- ・「社協各種事業等」パンフレットの発行
- ・「ボランティアセンター」事業推進のパンフレット発行

○法人運営

- ・自主財源の確保
- ・地域福祉活動推進のため各種研修会等へ職員派遣

○地域福祉事業

- ・ふれあい昼食会の開催
- ・まごころ弁当配付事業の実施
- ・小地域ネットワーク事業の推進
- ・「小地域助け合いチーム」活動に対する支援
- ・民生委員児童委員協議会との連携

○子育て、青少年福祉事業

- ・新生児の健やかな成長を願い誕生証書を贈呈
- ・子ども会育成連絡協議会へ活動費助成

○ボランティア推進事業

- ・ボランティアセンター事業の推進
- ・ボランティア育成のための講習会・講座を開催
- ・ボランティア利用者への周知及び募集
- ・ボランティア団体への活動支援

○身体障がい者福祉事業

- ・身体障害者外出支援サービス事業の実施
- ・身体障害者福祉協議会訓子府分会への活動費助成及び、事務局を担当

○高齢者福祉事業

- ・声かけ郵便事業の実施
- ・夜光反射材付の杖を希望者へ無償で配布
- ・老人クラブ連合会への活動費助成及び、事務局を担当

○戦没者遺族援護事業への支援

- ・訓子府町遺族会への活動費助成及び事務局を担当

○その他の福祉関係団体との連携

- ・北見地区保護司会訓子府町分区分との連携及び活動費の助成と事務局を担当
- ・釧路更生保護協会訓子府町分会との連携

○社会を明るくする運動事業

- ・犯罪や非行のない地域社会を築くため実施している「社会を明るくする運動」への支援及び事務局を担当

○生活支援事業

- ・葬儀用供花ポスター頒布
- ・車イスの無償貸し出し
- ・心配ごとなどへの、相談窓口を開設
- ・災害被災者への見舞金贈呈

○共同募金協力事業

- ・赤い羽根共同募金運動及び歳末たすけあい運動の事務局を担当
- ・歳末まごころプレゼント事業の実施

○福祉資金貸付事業

- ・低所得世帯や生活困窮世帯、身体障がい者世帯等の自立更生を援助するため生活資金の貸付を実施
- ・負傷又は疾病の療養に必要な経費、及びその療養期間中に生計を維持するための医療資金の貸付を実施
- ・道社協制度資金(生活資金等)の周知及び申請の対応

○その他の事業

- ・町内小、中学校「福祉の学習」に協力
- ・収集活動(リンクプル等)の実施
- ・福祉バンク事業の実施

【訪問介護事業】

＝事業方針＝

◇介護保険制度による要介護・要支援認定を受けた方に対して、ケアプランに沿った訪問介護を行い、日常生活を支援する

◇要介護・要支援認定対象外の方に対して、自立支援のための訪問介護を行い、自立した日常生活を支援する

◇身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者並びに障がい児からの障害者総合支援法による利用申込に対して、支給決定に沿った訪問介護を行い、自立した日常生活を支援する

◇介護保険による訪問介護事業については、自主財源確保のためにも利用者増を図る

＝事業項目＝

○身体介護業務

- ・入浴・排泄・食事・通院介護等

○生活援助業務(調理・掃除・洗濯等)

- ・「社協の訪問介護事業」わが家で安心訪問介護サービス事業の実施
- ・声かけ訪問の実施
- ・安否確認

・福祉のニーズを的確に把握し、サービスの向上及び利用者の拡大を図る

○生活情報等の提供及び相談助言

- ・家族との連絡調整

【居宅介護支援事業】

＝事業方針＝

介護支援専門員は、要介護状態の利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した生活を営むことができるよう配慮し、利用者の選択に基づき、多様な介護資源から適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、総合的かつ効果的に提供されるよう支援する。

＝事業項目＝

○要介護・要支援者の心身の状況及び家族状況等の実態把握

○介護相談と訪問指導・助言

○介護保険居宅サービス計画の作成

○介護保険認定調査

○住宅改修の相談

○サービス利用の手続き代行、利用調整

○福祉用具の展示・選定、使用方法の指導・助言

○町の在宅福祉サービスに係わる情報収集業務及び申請代行

平成27年度 訓子府町社会福祉協議会収支予算

【収入の部】

【単位：千円】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(%)	説 明
会費	1,168	1,181	-1.10%	個人・法人による会費
寄付金	1,200	1,200	0.00%	一般・指定寄付
経常経費補助金	34,360	31,824	7.97%	町補助金
受託事業収入	1,909	2,064	-7.51%	町及び道社協からの受託金
短期運営資金借入金	1,000	1,000	0.00%	医療資金貸付事業原資借入金(町)
共同募金配分金	1,492	1,482	0.67%	赤い羽根共同募金等の助成金
貸付事業収入	1,020	1,032	-1.16%	福祉資金貸付事業償還金
介護保険事業収入	13,169	14,197	-7.24%	
訪問介護事業	6,948	7,679	-9.52%	訪問介護による介護給付費等
居宅介護支援事業	6,221	6,518	-4.56%	居宅介護支援による介護給付費等
障害福祉サービス収入	1,759	1,865	-5.68%	障害者総合支援法に基づく介護給付費等
訪問介護サービス収入	202	297	-31.99%	訪問介護私的契約利用料
雑収入	85	135	-37.04%	
受取利息等配当金	4	3	33.33%	
サービス区分間繰入金	300	300	0.00%	
前期末支払資金残高	1,037	1,000	3.70%	前期繰越金
合 計	58,705	57,580	1.95%	

【支出の部】

【単位：千円】

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(%)	説 明
人件費	45,293	44,727	1.27%	職員給与等
事業費	2,987	3,084	-3.15%	各種事業経費
事務費	3,982	4,044	-1.53%	事務費等諸経費
貸付事業支出	1,858	1,833	1.36%	福祉資金貸付事業貸付金
共同募金配分金事業費	1,244	1,228	1.30%	赤い羽根共同募金等の助成金
短期運営資金返還金支出	1,000	1,000	0.00%	医療資金貸付事業原資返還金(町)
サービス区分間繰入金支出	300	300	0.00%	
固定資産取得支出	1,541	864	78.36%	車両購入費
積立預金積立金支出	200	200	0.00%	
予備費	300	300	0.00%	
合 計	58,705	57,580	1.95%	

平成27年度 社協会員募集のお願いについて

本会は、社会福祉法において『地域福祉の推進団体』と位置付けられ、公共性と公益性をもった民間の福祉団体です。本会が行っている福祉事業に要する財源は『町補助金』をはじめ、『会費』、『赤い羽根共同募金助成金』、『寄付金』等で賄われており、中でも町民皆さまからの会費は貴重な自主財源となっております。

皆さまからの会費は本会運営に係る経費や地域福祉推進事業費だけでなく、幅広く地域に根差した各種事業に有効に活用させていただいているため、『社協会費』の協力をいただくことで、訓子府町の地域福祉活動に間接的に参加していただいているという意味も持ち合わせています。

本年度も地域の誰もが『安心・安全』に、暮らせるまちづくりを目指し、各種事業の推進に努めてまいります。『社協会費』へのご理解をいただき、継続したご協力と、新たな会員の加入をよろしくお願いいたします。

◆会員会費〔年額〕 【戸 別】 一□ 500円 【事業所等】 一□ 1,000円

第65回「社会を明るくする運動」

この運動は、全ての国民が非行の防止と罪を犯した人たちの改善更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせて、『犯罪のない明るい地域社会を築こう』とする全国的な運動で、毎年7月1日～31日までの1ヶ月間が運動強調月間となっています。

運動期間中、町内では下記の事業が予定されています。町民の皆様のあたたかいご支援と、ご協力をよろしくお願いします。

◎啓発活動

- ・啓発ポスター配布活動(6月)
- ・町内各所にのぼり旗を掲出(7月)
- ・ふるさとまつり会場での啓発資材配布(7月)

『生活資金』・『医療資金』 を貸付けいたします

経済的な理由で一時的に資金を必要とする方、負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその期間中に生計を維持するため必要な資金を貸付けることにより、経済的自立及び安定した生活を送ることを目的に「生活資金」・「医療資金」を貸付けします。

【貸付対象】

- ・訓子府町に住所を有し、返済意思があること
- ・世帯主又は主として当該世帯の生計を維持しているもの
- ・資金の貸付けにあわせて必要な支援を受けることにより、独立自活できると認められる世帯であって、資金の融通を他から受けることが困難であるもの(生活資金のみ)
- ・医療費に係わる経費を必要とするもの(医療資金のみ)

【貸付要件(医療資金のみ)】

- ・医療費の支払いが貸付け金額の概ね5割以上となること
 - ・医療機関が発行する領収書等を2カ月以内に提示すること(連帯保証人なし)
- ※生活資金貸付につきましては、連帯保証人が必要となります。

【限度額】

- ・原則5万円(無利子)

第16回 老連ハッピーボーリング大会

2月12日に町スポーツセンターで開催され、町内16クラブから総勢130名が参加し、熱戦を繰り広げました。Aブロックでは福山徳市さん(日出)、Bブロックでは西山秀夫さん(盛幸会)が優勝しました。



平成27年度日赤社資募集のお願い

毎年5月は、赤十字運動月間です。

日本赤十字社では、災害援護奉仕活動や献血事業など、人間愛に基づく活動を行っています。この活動を支えているのは、町民の皆さまからご協力をいただいております。社資募金です。

昨年度、本町では607,080円の募金協力がございました。この募金運動は5月1日から31日までの1カ月間。全国一斉に実施されますので、昨年度に引き続き、本年度につきましても町民の皆さまの心あたたまるご協力をお願いいたします。



あたたかいご寄付に感謝します

次の方々から、あたたかいご寄付が寄せられました。
お寄せいただきましたご寄付は社会福祉のため、有効に活用させていただきます。
誠にありがとうございました。

▽香典返しにかえて

西原	佐藤	美馬	寺町	清信	田中	大白能	飯島	竹村	島貫	加藤	高城	岩谷	相馬	齋藤
勇吉	一幸	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様	様
(駒里)	(北見市)	(穂波)	(西幸町)	(柏丘)	(埼玉県)	(旭町)	(緑町)	(栄町)	(日出)	(北栄)	(柏丘)	(東幸町)	(協成)	(開盛)

▽父が生前お世話になったため
川上 浩一様(札幌市)

▽快気祝いのお礼を廃して
田中 里子様(柏丘)

▽福祉のために
未歳会 様

(平成二六年一月二一日
平成二七年四月十日)